



愛を込めた花束 油彩 25P

約半世紀という歳月を日本で過ごせたことを心から感謝いたしております。私にとって神社への作品奉納は、画家マークエステルを育ててくれた日本への恩返しであり、神前に芸術を捧げることのできる貴重な機会です。「古事記」に流れる大らかな精神と伝統を受継ぎ温かい思いやりに溢れるこの国は、世界でも稀に見る素晴らしい国であると思います。日本の魅力に世界の人々が気づき始めた今、憧憬の国として更に輝き、世界を導いてくれることを願ってやみません。

マークエステル



マークエステル・スカルシャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI



- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールで両親が経営の「バナノレイホテル」に移住。
- 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルに訪れた世界の著名人と交流する。近くに住んでいたシャガールから「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧められる。
- 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シュエマン外務大臣の秘書となる。
- 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。
- 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンビドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。
- 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。トーゴ、ブルキナファソ、モザンビークで4つの学校を開設し、現在3校を運営。
- 1989 ソニーの盛田会長の厚意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のギャラリーオープニング企画として個展を開催。
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七ヶ国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。ルクサス高岳ショールーム（名古屋）にて個展。
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。銀座アートホールにて個展。
- 2011 三浦美術館（松山）、銀座アートホールにて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催。（サンポートホール高松）
- 2012 銀座アートホール、ルクサス高岳ショールームにて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催。（ひめぎんホール）
- 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）銀座アートホールにて個展。
- 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受章。銀座アートホールにて個展。
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま文化センター、銀座アートホール、クリエート浜松、あわぎんホール（徳島）にて個展。
- 2016 大東市立総合文化センター（大阪）、高松シンボルタワー展示場、銀座アートホール、クリエート浜松、Gallery La Reine（神戸）、アクロス福岡にて個展。
- 2017 飯田弥生ギャラリー（東京）にて個展。FLORE Artist Gallery オープニング企画（神戸）、銀座アートホールにて個展。作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催。（明治神宮会館、ルクザムホール高松）
- 2018 石川県政記念しいのき迎賓館（金沢）、銀座アートホール、FLORE Artist Gallery、クリエート浜松、エルガーラギャラリー（福岡）、ルクサス高岳ショールームにて個展。
- 2019 横浜市大倉山記念館、銀座アートホール、神戸北野美術館、FLORE Artist Gallery（神戸）、妙香園画廊（名古屋）にて個展。

現在、全国 181 社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表。パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展。

会場／銀座アートホール2F
東京都中央区銀座8丁目110
Webは「東京都中央区銀座8-2」で検索ください
TEL. 03-3571-5170

J R／「新橋駅」銀座口 徒歩3分
「有楽町駅」銀座口 徒歩7分
地下鉄／「新橋駅」5番出口 徒歩3分
「銀座駅」C2出口 徒歩7分

主催／株式会社H & T E-mail: info@h-a-t.jp
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B TEL. 03-6407-4343



天之御中主神の寛大な愛 手彩入シクレー版画

令和元年 10/29 火・11/3 祝
11:00~18:30 最終日は16:00まで
作家来場日: 10/30~11/2

銀座アートホール2F
東京都中央区銀座8丁目110
主催：株式会社H & T

The Exhibition of MARCESTEL



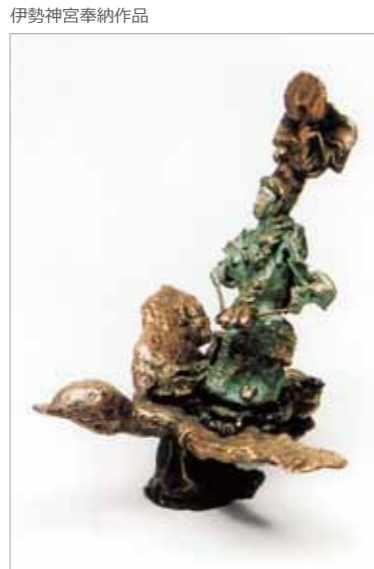
天空の二人の愛 油彩 76x76

マークエステル氏は、1970年の初来日で水墨画の滲みに感銘を受け、外交官から画家へと転身しました。来年2020年は、来日50年、画業50年の記念の年となります。そして、本年11月9日に皇居前広場で開催される「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」に作品画像が使用される運びとなりました。日本神話「古事記」を世界に発信し、全国181社の神社に作品を奉納されてきた歩みが実を結んだと言えます。来年2月26日、77歳を迎えますが、「今日まで画家マークエステルを育ててくださった日本の皆様に御恩返しをしたい」と、より一層精力的に制作に励まれています。今企画では油彩画を始め、漆作品、ブロンズ、ガラス工芸品、各種版画等、新旧代表作約80点を展示いたします。この機会には是非ともご高覧ください。

株式会社H & T 代表 濱崎佐知子



伊邪那岐命と伊邪那美命の淤能碁呂島での第一歩 油彩 80F



伊勢神宮奉納作品

天照大御神 ブロンズ 30×30×50



伊邪那岐命、伊邪那美命-愛の光 油彩 10F



熱意のブーケ 油彩 15F



マークエステルが1950年から2000年まで過ごした「カップエステル」はイタリア語で「星の岬」を意味する。ニースとモンテカルロの間に位置し、壮大な庭園とそれに続く深い紺碧の地中海が混ざり合う格別に美しい景観で、訪れる世界の要人達を魅了した。「カップエステルホテル」は彼の芸術にインスピレーションを与える密かな源泉であり、将来芸術家になる導きとなった。



幸せなベニス 手彩入ジクレー版画 15F



朝焼けに映えるブーケ 油彩 10F



愛の旅立ち 手彩入ジクレー版画 27×32.3



太陽が与える愛 手彩入ジクレー版画 20F



手彩入ジクレー版画とは
ジクレーとはフランス語で「吹き付け」という意味で、高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上に作家が、手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。



愛を広げる花束 手彩入ジクレー版画 38×50.8



自然の凱旋 22×23×22.5



田村神社奉納作品

龍神と倭迹迹日百襲姫命の愛
手彩入ジクレー版画 38×46.8



宇夫階神社奉納作品

天照大御神と豊受大御神の祝福を受ける大国主命
手彩入ジクレー版画 38×46.1



画集「日本神話 by MARCESTEEL」
2006年に世界7ヶ国語版で出版
古事記の名場面を200点の作品で表現しています



娘と婿に祝福を与える須佐之男命 漆 80F



静かなベニス 油彩 15F



綿津見神の祝福を届ける φ19×22